

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	介護計画を作成するにあたり、もちろん利用者様の意向は聞くが、家族とケアマネージャーとの2者で協議することが多く、サービス担当者会議の構成メンバーに工夫が必要である。	家族、利用者ご本人、担当職員等も交えた構成にして、きめ細やかなサービスが提供できるようにしたい。	認知症の人を特別な人として見るのではなく、一人の人間として受け入れ、普通にカンファレンスや会議に参加してもらう。	12 か月
2	18	利用者様の状態も色々とばらつきがあり(例えば歩行可能な方と車椅子、歩行不安定な方など)個々のニーズを満たしているかといえば、現状では十分とは言えない。	利用者様の個々の状態に合わせた外出支援を計画し、サービスの偏りが無いようにする。	車椅子だからダメとか、歩行が不安定だからやめようではなく、一度チャレンジしてみる。介護者が自ら壁を作らない。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。□

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。